

国際ロータリー 第2570地区 第4グループ  
皆野長瀬ロータリークラブ

週報

◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30  
◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭  
◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内  
Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134  
e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp  
◇点鐘 宮前 英雄会長  
◇ソング 奉仕の理想



人類に奉仕するロータリー

第1372回例会 平成28年8月25日(木)

# ガバナー補佐訪問

## 会長の時間

宮前 英雄

皆さん、こんにちは。いくぶん気候が過ごしやすくなつたかなと。本日は佐橋正行ガバナー補佐をお迎えしての例会になります。

私は健康についていろいろと話をしておりますが、今しゃべり方が以前と違うかなと思われる方もいると思いますが、歯が悪くなつて入れ歯を入れていていますが、食べる事も、しゃべる事も難しく、非常に大変な思いをしています。昨日定期検診に行ってきました。6月に心臓のバイパスの手術をして、2ヶ月経って病院に行きましたが、食事も歯が悪くて苦労していて、自分ではそれほど努力したつもりはないのですが、検査結果が良くて、血糖値は下がる、コレステロール値等も良かったので「努力したのか」と医師に言われました。タバコをやめた事もあると思いますが、食事が美味しく食べられています。結果が良いとしても、血糖値も140なので、それほど低くはありませんが、血糖値を正常範囲に下げると、今度は低血糖になって体のバランスを崩すので、気をつけて下さいという事でした。ヘモグロビン・エーワン・シーも血糖値に関係するらしいですが、6月の時には7.9でしたが、7.2になりました。年齢が高くなれば、ある程度高い数字でないとダメらしいです。コレステロールは善玉と悪玉があり、悪玉が増えると、血管が細くなつてしまうと。私の場合は悪玉は少ないのですが、心筋梗塞をやりましたので、食事に気をつけたり、年相応に無理をしないという事でした。仕事については、今任せる事を始めています。任せると却つて今までより忙しいです。精神的な辛さもあるのですが、負担は軽くなつていると思います。あと半年もすると、会社も変わつて来るのかなと思います。

そういう事で、健康に気をつけています。本

も読んでいますので、理解して皆さんに話せるようになつたらお話ししたいと思います。

## 幹事報告

高田 富康

1. 地区事務所より  
①ガバナーより会長への案内  
②公共イメージ事例  
③地区大会の案内  
④日豪青年相互訪問団報告書
2. 米山記念奨学会よりハイライトよねやま
3. 秩父音頭まつり実行委員会  
より協賛のお礼



前回の船玉まつり例会では、宮前会長にご配慮頂きました。感謝申し上げたいと思います。ありがとうございました。今日はガバナー補佐訪問という事で佐橋ガバナー補佐にはおいで頂きまして、ありがとうございました。書類等のチェックは無事に終わりました。ご報告させて頂きます。来週ガバナー公式訪問ですが、時間につきまして、11時30分から12時までが会長、幹事、入会3年未満の会員との懇談会になります。12時から食事、12時30分から13時30までが例会、13時40分から14時40分がクラブ協議会、テーマは「充実した人生を送るには」になっていますので考えをまとめて来て頂きたいとおもいます。よろしくお願い致します。



# ガバナー補佐 卓話

R I 第 2 5 7 0 地区  
第4グループ

ガバナー補佐 佐橋 正行様

皆さん、こんにちは。第4グループのガバナー補佐の佐橋と申します。昨日でガバナー公式訪問が7クラブ終わりました。残り4クラブという事になります。補佐訪問は8クラブ目になります。いろいろなクラブを見て来ますと、それぞれのクラブで特徴があります。それなりにいい面、中には悪い面もありますが、一番深刻なのが会員数が減ってきてしまっている事だと思います。私は寄居ロータリークラブですが、前年度で6人減って30人を切って、27名になってしまいました。私が会長の時にこちらの山田さんと一緒にいました。私が会長の時にこちらの山田さんと一緒にいました。2009-10年度でした。補佐が武田哲さんでした。深谷東クラブへ行った時にそんな話が出ました。山田さんは同期の会長になります。今日はよろしくお願ひ致します。



まず自己紹介を致します。昭和26年11月20日生まれです。今年で65才になります。誕生日の11月20日をIMに予定しております。ロータリー歴は平成9年7月に入会しまして、今年が20年目になります。ガバナー補佐の輩出が順番制になって寄居に回ってきてしまったものですから、2年くらい前にどうしようかという事になり、結局押しつけられたような形でした。会長経験者で若すぎる人もいますし、先輩方は逃げるしという事で、回ってきてしました。職業は表具という職業です。障子、襖を張る事はもちろんですが、書道関係等で展覧会に出す場合などに表具して額に入れたりといった仕事もあります。この辺では浦和の美術館まで搬入、搬出します。9月に埼玉書道展もあり、そういう仕事もしております。あとは掛け軸の古書画の修復の仕事もあります。襖とかについては昔は結構あったのですが、最近はそれに代わるような既製品とかベニヤで作った戸襖とかにただ張るだけになってきています。今は本襖と呼んでいますが、ほとんど無くなっています。以前は屏風がどの家にもありましたが、今は部屋毎に仕切られているので、屏風も少なくなっています。以前は書道の展覧会でも使いましたが、今は屏風を作れる人も少なくなっています。下張りとかもいろいろ出来ない人が多くなっています。私の仕事は張るという事が多いのですが、張るという字は、芽が出るとか芽が膨らむとかの意味がありまして、春夏秋冬の春に通じるものもあります。貼るという字は、ただ切手を貼るとかの全体的にべったり貼るという意味です。襖の下張りはいろいろ紙の種類を何重にも張りますが、最後に下張りで袋張りというのがあります。それで張ると、ふっくらと仕上がります。仕事をする時の心構えについて、皆さんの仕事にも通じると

ころがあるのではないかと思い、お話をさせて頂きます。まず、作業中の身だしなみを良くする。これは、良い物を着るとかではなく、身だしなみをきちんとして、清潔な物を着て仕事をするという事は、心が引き締まるというか、人が見てもきちんとした仕事をするのではないかと思うと思います。私の家を作った時に来た職人さんにも汚い格好で来た人を見ると、この人はいい仕事をしないのではないかと思いましたし、たとえば食べ物屋さんでも、厨房のコックさんがシミだらけの汚い物を着て作っていたら、美味しい物が食べられないのではないかなと思いますし、作業中の身だしなみを良くする事が大事だと思います。次に作業場の清潔も大切な事ではないかと思います。満足に掃除をしないで仕事しても、いい事が出来ないのではないかと思います。特にうちは、裏打ちをする場合には5ミリ程度、刷毛の毛が入ってしまったりしてもダメですので、ピンセットで取り除いたりしています。ちょっとしたゴミでもいい仕事は出来ませんので、常に掃除をやりながら仕事をする事が大事かなと思います。それと掃除と一緒に大事なのは、手が綺麗という事です。手が綺麗とか汚いとかの意味ではありませんが、良い仕事をする人は手が綺麗です。うちなどでも絹とか和紙を触る時に手が荒れないと引っ掛かります。私は自慢ではないですが、手と足のかかとは綺麗です。お風呂の後にクリームをつけて靴下をはいたりしています。仕事とは関係ありませんが・・・作業場の清潔も大切であるという事は言えます。作業中は無我の境地に入りて仕事をすると。他の事を考えて仕事をしていると、失敗するかなと思います。また良い仕事をするには、少しでも短時間にするという事、努力する事が上達する事ではないかと思います。漫然としてやっていたのでは、何回やってもうまく出来ないと思いますし、仕事を集中してやるという事は大切なと思っています。自然に創意工夫したり、技術改良にプラスになるのではないかと思います。仕事と言うのは、速度が伴わないと価値がないと言いますが、うまく出来れば時間を掛けてもいい仕事はあると思いますが、多くの場合には、うまく出来る事に加えて、短時間で終わらせる事、たとえば、1日で出来る仕事を2日掛けていたのでは、半分という事で半人前という事だと思います。早く仕事をする人ほど、丁寧でうまいかなと思います。表具というのは、体で覚えると。他の仕事にも通じるとは思いますが、頭で分かっていてるだけでなく、体で覚えるという事も要求されます。スポーツでもそうだだと思いますが、上達するのに何回も何回も練習して体に覚えさせるという事が大事なのではないかと思います。最後に仕事をする時の明かりの使い方、そういう事を考えないでやっている人は結構いると思いますが、ただ正面から光を当てればいいという事ではなく、仕事をする上では却って見づらいという事もあります。一番いい明かりの位置は45度からの角度です。あとは真横から当てるという事もあります。書道などで薄い紙に書くのでつれてしまったりしています。それを伸ばすのに横明かりでないと見えません。

正面からでは皺が見えません。明かりの使い方も大事だと思います。7月号のガバナー月信に抱負を書かせて頂いたのですが、信条を一言入れなさいとガバナーから言われました。「誠実は信用の基、努力は発展の基、反省は向上の基」と書かせて頂きました。こういう仕事をしていますと、信用が一番大事だと思います。いろんな美術品だと、個人の宝をお預かりするなかで、信用が無ければ預けて頂けないと私は思います。今、熊谷の美術品の修復を頼まれておりますが、今まで誠実にやってきたという事で信用を頂いているのかなとも思いますし、一番大事な事が信用かなと思います。努力は発展の基ですが、普通に努力したのではそれなりだと思いますが、人一倍努力する事で発展していくものではないかなと思います。反省は向上の基ですが、常にこれでいいんだという事ではなく、こういう事をもうちょっととこうすれば良かったかなという気持ちでやれば、向上していくものではないかなと思って月信に書きました。

先ほど作業するまでの心構えをお話しましたが、ロータリークラブとして守るべき事をお話致します。まず約束の時間を守る。ロータリーで時間がきちんとされている事がいいところかなと思います。以前寄居ロータリークラブの創立会長の藤崎さんに頼まれた事があって、先の話で約束して伺いますと約束しました。その日が近づいた時に違う日でどうでしょうかと伺ったところ、約束したのだからという事でした。約束を守る事は一番大事だとその人から学んだ事があります。2番目に例会に欠席する場合に、前もって連絡すると。欠席したらメールアップする。出席は義務だと思いますが、出席する時に連絡するというクラブがありました。そういう所は出席率はよくありませんでしたね。寄居では弁当を取っています。無断欠席によって、弁当が無駄になります。前日の何時までに連絡という事になっていますが、急に用事が出来て欠席するのは仕方ないと思いますが、無断欠席する人がいます。欠席したらメールアップという事ですが、他のクラブに行くという事は少ないと思います。本庄南ですが、メールアップ委員会があります。欠席の補填とかではなく、余所のクラブへ行って勉強して来なさいという委員会だそうです。他のクラブへ行って、自分のクラブと違った事を勉強するという事は、いい事ではないかと思います。3番目に他のクラブからのビジターやゲストを全員が温かく迎え友愛に心がける。どこのクラブへ行っても、こういう立場だからだとは思いますが、温かく歓迎して頂いているという事で、ありがたいと思います。4番目ですが、卓話中は私語を慎み、話に耳を傾ける。他のクラブでもおしゃべりをする人達はいます。外部から来た卓話者にはそういう事をしては失礼かなと思いますが、クラブを回ってみましたが、おしゃべりをする人は少ないので、自分のクラブでは会長が話している時に耳を傾けなかったりという人もいらっしゃいます。人の話に耳を傾けるという事も守るべき事だと思います。会費の支払い等、守るべき期日は必ず守ると。それから服装は清潔にして、他の人に不快な思いをさせないという事もあり

ます。ロータリーの会合には必ずバッジを付ける。どこのクラブの会員もバッジ、あるいはマーカーの入った物を身につけていると思います。そしてロータリアンはどこで会っても快く会釈し、親睦に努める。良い事、不幸な事、何かにつけて仲間の会員に真心で接し、喜び合い、慰め合いましょう。それから例会の時間に、これは出席の事ですが、60%出席すれば出席と見なされますが、出来るだけ最後の点鐘まで席についていましょう。分からぬ事があつたら、何でも尋ねましよう。尋ねられたら誠意を持って答えましょうと。何年かいると、分からなくとも分かった振りをして質問しない方もいます。私も20年になりますが、分からぬ事がたくさんあると思います。4つのテストを実践しましょうという事ですが、どこのクラブでもやっていると思います。ロータリー活動は善意の奉仕を実践しましょう。今、ロータリアンとして守るべき事としてお話ししましたが、ロータリアンの義務という事ですが、皆さんがあなたが一番承知しているのが、三大義務だと思います。会費の納入、ロータリーの友の購読、出席です。その他にもありますが、RIの定款、細則、クラブの定款、細則を遵守する事が義務です。それからロータリークラブの会員は地域における各種職業の代表として責任を持つという事。クラブから頼み事をされたら、快く引き受けるという事。それと委員会、その他のプログラムに参加するという事。新会員を推薦するという事。こういう事も義務という事になっています。

今年の4月に規定審議会がありましたので、そのお話をさせて頂きます。いろいろ情報が飛び交って錯綜しています。地区として見解をまとめようではないかと、今月の7日にガバナーブラッド・鈴木パストガバナーと勉強会を開きました。その後、先週の日曜日に地区計画戦略委員会、研修リーダーの方達と話し合いをしました。結局、地区としては、クラブの自主権という事で、地区としてはこうしなさいという事は出来ないと思いますが、今回規定審議会で柔軟性を持ったという事で、こんな事が緩和されてしまいました。今後手続要要覧の日本語版が出ると思います。前回とだいぶ違った所があります。たとえば3条のクラブの目的というものが新しく出来ました。「ロータリーの達成を目指し5大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じて、ロータリーの発展に寄与し、ロータリー財團を支援し、クラブレベルを越えたリーダーを育成する事」という事です。今までの3条が4条になります。4条が5条になり、一つずつ増えています。5大奉仕部門も変わっている所もあります。7条に「出席に関する規定の例外」が入りました。6条だったのが、第8条になりました。7条を読んでみると「本定款の第8条—第1節、第12条、第15条—第4節に従わない規定または要件を細則に含める事が出来る。そのような規定または要件は、本定款の上記の節の規定要件に優先する。ただしクラブは少なくとも月2回例会を行わなければならない」という事で、月に2回例会をやればいいんだと解釈されて、

2回以上だから3回やればいいんだと、3回にした所もあります。会員身分に関する規定の例外という事もあります。この例会は、基本的には週4回になっております。一番いいのがそういう事かなと思います。他には、9の第11条の入会金および会費ですが、全文削除されたという事です。これで入会金を取ってはいけないという情報が流れてしまいました。公式訪問の時にガバナーに取ってはいけないのかと詰め寄ったクラブもありました。これは第14条で入会金という項目がなくなってしまったという事だけで、細則に入会金を入れてはダメなのではなく、入れてもいいという事にもなっています。すでに入会金ではなく、協力金という名称で取っているクラブもあります。そういう事で、定款については、会長幹事会で資料をお渡しして、お話ししようと思っています。今年度中に定款細則を直さなくてはいけないのではないかと思っています。RIのホームページのMy Rotaryの規定審議会の中に標準ロータリークラブ定款があります。そのまま使うので、自分のクラブ名と所在地域だけを入れればいい事になります。細則については、推奨ロータリークラブ細則も出ますので、それに沿ってクラブの事情に合わせて変更すればいいのではないかと思います。

来週がガバナー公式訪問になります。ガバナーは随行者は、昨日の岡部ロータリークラブでしたが、ガバナーを含め4名でした。寄居クラブの時はガバナー含め5名でした。来週もまたお邪魔いたしますので、よろしくお願ひ致します。これで補佐の卓話という事にさせて頂きたいと思います。ご静聴ありがとうございました。

## ニコニコボックス

♪補佐訪問お世話になります。  
ガバナー補佐 佐橋 正行様

♪佐橋様、補佐訪問ありがとうございます。  
宮前 英雄 高田 富康 新井 通雄  
山田 利明 小林 一夫 畠 徳治

合計 8,000 円

## 出席率

免除以外の会員	出席免除会員	出席	マイク	出席率
12	0	6	1	58.3%

## RI第2570地区 第4グループ

佐橋 正行ガバナー補佐

一信 条一

誠実は信用の基

努力は発展の基

ROTARY  
SERVING  
HUMANITY

反省は向上の基